



**写真等無断転載禁止**

2020. 12. 7 発行 ニュースレター第 280 号  
 〒262-0019 千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-24-2  
 TEL. 090-7941-7655 FAX: 043-483-0027 代表：小西 由希子  
 E-mail: hello@ceic.info , Home Page: <http://www.ceic.info/>

## 家庭における使い捨てプラスチックについて —レジ袋有料化から考えたこと—

千葉市緑区 中島 ふみこ

2020年7月1日から、レジ袋（プラスチック製買物袋）の有料化がスタートしました。

今から30年前、書店で文庫本と雑誌を購入した私はレジ袋に入れなくてほしいとレジの人をお願いしたことがあります。しかし書店の方は購入した証拠として袋に入れるという考えは取り下げてくれませんでした。その当時買物をしたらレジ袋に入れる、それを断る人なんて皆無だったと思います。それ以降、いろいろなところでレジ袋を断っていたのがやっと認められたと感慨深く思っています。

しかしレジ袋は有料化してもスーパーでは袋詰めめの台の上のビニール袋は使い放題だし、本気でプラスチックの削減を考えているかはなほ疑問に思われます。意図していないのに入り込んでくるようになったビニール袋は年々増えているように思

えるのは私だけでしょうか？雨予報が出るとビニール袋に包まれて配達される新聞、家に帰ったらすぐに外してくださいと言われるのに一枚一枚かけられたクリーニング店のビニール袋、最近では薬局でもらう薬も紙の袋ではなくジップロックに入るようになりました。

経済産業省のホームページでは、レジ袋有料化の目的について「普段何げなくもっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考えていただき、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとする」としています。つまり、「レジ袋を有料化することでレジ袋が削減できれば、プラスチックごみは減るだろう」ではなく問題の提議にすぎないのではないかと私には思えます。

## The more, the more の自然と社会現象 後編

千葉市花見川区 岡村 淳輔

さて当面の課題はコロナウイルスの感染拡大の阻止である。

図4は2月15日から三蜜を始める前までの感染者数（ここまではほとんど無防備の状態と仮定する）に近似式をあてはめ、そこに9月15日現在までの患者数の累計を併せて示す。

三蜜、マスクの着用、手洗いの励行そして医療関係者の大変な尽力により増加は抑えられている。もしウイルスの増加を放置したままなら、想像を絶する数になったであろう。図から三蜜の効果が非常に大きいことがわかる。

何ら手段を講じなければ伝染病患者は増加するばかり

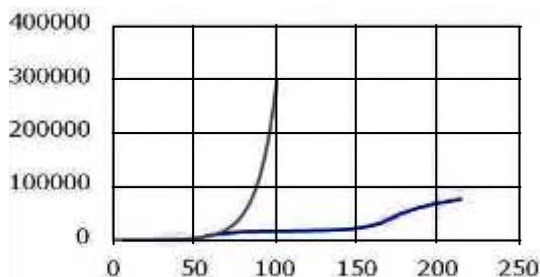


図4. コロナ感染者実数(下線)と近似式

り、、？とはならない。ウイルス菌と我々人間の関係はいわば捕食と被食の関係で、感受性の人が多ければ、感染者も増える。一方、感染者が増えれば感受性人口

は減る。遂には伝染病は相手とする者がいなくなる。周りは伝染病から回復した免疫者のみになる。もちろんこの間に死者も出るが、免疫者のなかに数に含むとする。感受性者(S)、感染者(I)及び免疫者(R)、以上三者の関係を図5に示す。図はケルマック・マツケンドリッ

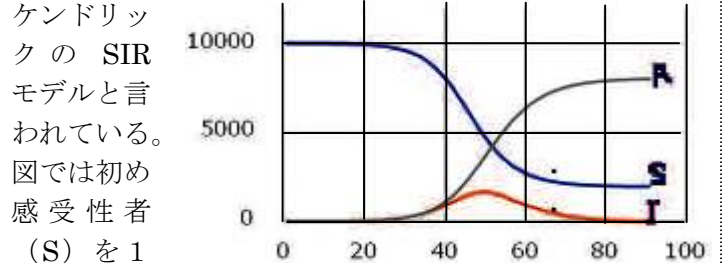


図5. SIRモデル計算例

クモデルと言われている。図では初め感受性者(S)を1万人として計算した。現実には例えば我が国では人口が1.2億人余りで、感染者数は10万人に満たず、ウイルスにとっては感染相手には事欠かない状態であり、しばらくは図のようにはならない。

もちろんこの図は伝染病の拡がりに、何ら対策も手段も講じない場合のシミュレーションであって、実際にはそうであってほしくない。

# 意外と知らないカタツムリの謎 その4

## 何を食べているの？ 何に食べられるの？

### —カタツムリの食性と天敵—

千葉県立若松高等学校 四街道市 入村 信博

#### ① カタツムリは何を食べているの？

カタツムリの食べ物はコケや木の葉など植物食が多い。コハクオナジマイマイは特にカラムシ、ラセイタソウ（イラクサ科）を好む。又、キノコや枯

葉についた菌類なども食べている。図1はコンクリート表面の地衣類、コケ類を削り取って食べた跡（食痕）である。



図1. 食痕

カタツムリは歯舌（しぜつ）という「おろしがね」のような微小な歯を持ち、食べ物の表面を削り取っているためコン



図2. 野外での糞

クリート表面の削り取られた部分が模様として残るのである。そして図2は珍しいカタツムリの糞である。食べた餌の色素が消化されず、餌の色の糞をすることが多い。飼育していて、ニンジンを食べるとオレンジ

色、レタスで緑色の糞を見た方も多いのは。種類によっては動物質のものを好んだり、特に他のカタツムリを食べる



図3. 共食い

（肉食性）種もいる。梅雨時、道路で潰された同種を食べる事もある（共食い、図3）。最近、興味深い話がある。あのコハクオナジマイマイが、体内で食草のカラムシ（イラクサ科）の代謝産物（餌のカラムシがマイマイの体の中で変化した物）を利用しているという事実が発表された。コハクオナジマイマイは殻の大きさ2 cm 以下のレモン色が特徴的な

小型陸棲マイマイ（自然332号紹介）である。日本全土に分布するオナジマイマイに似るが、巻き始めの肉の色は黄色か白色、光沢がある。殻が薄いため、軟体部のコハク色が殻頂部分では、特に明確に見ることができる琥珀色が大変目立つ印象的なカタツムリである。最近この琥珀（レモン）色の色素がビタミンB<sub>2</sub>であることが確認された。ビタミンB<sub>2</sub>には紫外線を吸収する効果がある。殻の薄いコハクオナジマイマイが、ビタミンB<sub>2</sub>を何かから自分で作り、紫外線から体を守っている可能性があると考えられている。研究の結果、その色素ビタミンB<sub>2</sub>が食べたカラムシからできている可能性が高いということが発表された。

#### ② カタツムリは何に食べられるの？

さてカタツムリは何に食べられるか？カタツムリの天敵は？カタツムリを主食とする昆虫がいる。その名もマイマイカブリ。マイマイカブリは世界の中で、日本だけに生息するオサムシの1種である。

成虫（図4）、幼虫（図5）ともにマイマイを食べる。マイマイカブリは、左右2枚の翅が退化して1枚付いてしまったので、空を飛ぶことはできない。そのためか主に地表面を歩き回り生活し、幼虫も成虫もカタツムリを食べる。マイマイカブリの秋に孵化した幼虫は5



図4. マイマイカブリ(成虫)



図5. マイマイカブリ(幼虫)

月頃成虫になり、幼虫の活動期間は短い。カタツムリの研究者にとってはつらい話であるが、マイマイカブリはカタツムリを見つけると、殻の入口から頭を突っ込んで、口から茶色の消化液を出し、カタツムリのからだを溶かしながら食べていく。その他、大型カタツムリは、鳥類、ネズミ類により捕食されることも報告されている。

# リモート運営委員会の参加者の振り返り

市原市 南川 忠男

ちば環境情報センターでは、コロナの影響で 2020 年 4 月からずっとリアル会場でなくリモート運営委員会をしています。そこで、10 月の運営委員会でリモート運営委員会について参加者の感想を聞いて集計し、今後の参考にしてみようということになり、電子版振り返りシートを 11 月中旬に 14 名の参加者に送付し、8 名の方々から回答を得ました。

「リモート運営委員会はあなたにとって会場に行かなくてよいので楽だ。」など 8 問を五段階評価してもらいました。五段階の 5 は大いに思うので、1 は全くそう思わないです。

肯定的な回答に傾く設問もありましたが、総じてリモート運営委員会の実施に否定的な方はおらず、時間の節約などの利便性があるので今後もつづけてほしいとのことでした。

それぞれの設問での回答分布を以下に示します。

①「リモート運営委員会はあなたにとって本来は顔を合わせての委員会だが現在はコロナ終息までやむおえない」には大いに思うのが 2 名、思うのが 5 名、そう思わないが 1 名いました。その理由としては毎回顔を合わせなくてもいいかと思うが、やはりどうしても顔を合わせて話した方が効果的なものもあります。遠方の方や忙しい方も Zoom なら参加できる利点も有り、コロナ後も zoom と直接顔を合わせるのと織り交ぜて開催するのがいいと思う。移動の時間が節約できる。Zoom でも十分に意見交換ができる。

直前、直後に家事ができるため。移動時間がないから。

②「コロナが終息しても半分の回数くらいはリモートで運営委員会を開催したい」には大いに思うのが 2 名、思うのが 4 名、そう思わないが 2 名いた。

その理由としてはできれば対面で会議をやりたい。やはり微妙な意見や感覚的な反応が、リモートではわかりにくい。本来は、直接意見交換した方が多様な意見が出やすいと思うから。

議題によっては対面でなくても十分要件をみたせそうだ。

③「あちこちで委員会がリモートで開けず困っているが CEIC は Zoom で開催できてよかった」には大いに思うのが 1 名、思うのが 6 名、どちらでもないが 1 名いた。

その理由としては慣れたらスムーズに皆入れるようになる。

④「リモート運営委員会の開催についての御意見、御要望、感じたことなどございましたらお聞かせください。」には早く効果のあるワクチンが行き渡ることを祈るのみで、しばらくはリモートも致し方ないのではないかと思います。

思ったより楽しかったです。特に遠方の人や外出の難しい人とも気軽にできるのはいいと思います。オンラインならではの利点があります。

一度も発言されない方もいらっしゃるので、できるだけ参加された皆さんが発言できるようにしていきたいと考えています。

コロナが終息しても、リモートと対面を組み合わせると良いと思います。対面は、懇親会開催を行う場合に行う等。

自由記述欄にはご意見も多く上記の意見もあり、今後の改善に活かしたいと考えました。特にリモート会議の弊害がでないようメンバーでその改善方向を共有化してより意見交換密度の高い運営委員会を目指そうと思いました。

## 新浜の話 34 ～大草原が住宅地に セイタカシギの繁殖～

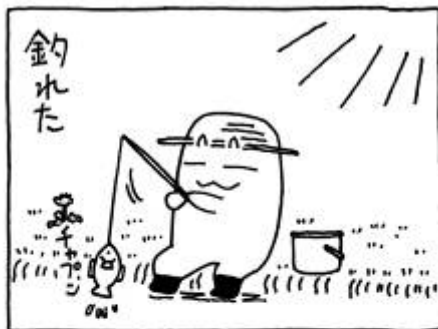
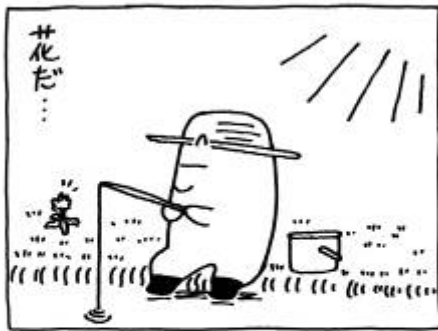
千葉県野鳥の会 市川市 蓮尾 純子

1979 年といえば、観察舎裏に住宅が次々に建てられていた年です。最初の 3 軒はたしかその前年に。今、私が住んでいる福栄 4 丁目の中古住宅も 1979 年に建てられたもの。この年のうちに造成地のあらかたは戸建て住宅となり、空き地もほとんどなくなりました。行徳の他の場所も同時期に戸建て住宅やマンションが続々とできて、学校やスーパーも次々に増えてゆきました。



セイタカシギとコサギ(1994 年 9 月 19 日)江戸川放水路)

撮影:田中正彦



つやまあきこウェブサイト

21世紀絵コロシアム <http://www.2leco.net>

行徳駅から新浜鴨場へ通じる斜めの通りは、昔は鴨場道と呼ばれ、行徳街道から鴨場へ向かう道でした。道のかたわらにはクリークがあって、新浜鴨場と丸浜養魚場の間をたどって海へと続いていました。現在は福栄公園、そして欠真間三角（かけまさんかく）と呼んでいる湿地は、かつては舟だまり（漁港）で、海苔の養殖用のべか舟がクリークをたどって海に出て行ったところです。

斜めの道の横（行徳駅前4-26あたり）には、かつての人家跡が池になって残っている場所がありました。門柱と井戸のへりが池の中から突き出していて、激しい地盤沈下の様子がよくわかりました。福栄かもめ自治会の住宅地ができた後も、同じ福栄4丁目でも新浜通りに近いあたりには池が残っていて、夜などトウキョウダルマガエルの大合唱がよく聞こえてきたものです。

みるみるうちに住宅が増え、行徳地区の人口がぐんぐん多くなっていった時、妙典方面の蓮田だけはまだ昔の風景を保っていました。もっとも、本来ここは水田で、地盤沈下でやむなく蓮を作り、後には海水が入って蓮もできない水面が残った（オオバン池と呼ばれた場所）とのこと。この蓮田が埋め立てられたのは1980年代後半です。

1980年、新浜鴨場の「心字池」と北池で、初めてセイタカシギが繁殖しました。緑黒色の背と純白の下面、長い長いサンゴ色の脚で、見る人を取りこにする美しい鳥です。行徳では1975年ごろから越冬例があり、また1972～1973年ごろに浦安の埋立地で40羽近くの群れが見られたと、オオバンクラブのメンバーだった服部正策さんに当時伺った記憶があります。広大な東京湾埋立地のどこかで、そのころ繁殖したのかもしれない。日本初の繁殖確認は、1973年に愛知県鍋田干拓地でのことでした。

1978年、京葉港埋立地で関東初の繁殖が見られてから、行徳でも家族群が見られたりしていましたが、とうとうヒナが無事にふ化したのです。以来、20年以上にわたって、ほぼ毎年、保護区内の各所での繁殖が見られました。セイタカシギが巣を作ったのは、水際の泥地や草がまばらな畔や島、海ぎわ（繁殖のために裸地を造成していた）、時には満潮時に潮が上がる干潟などにも。卵は通常4個、ふつうは4個そろってから抱き始めます。美しく攻撃的な親鳥も、ふかふかした綿玉に足をつけたようなヒナも、なんとも愛らしいものでした。毎年3月から4月にかけての営巣場所整備が大事な仕事になりました。しかし1990年代になると、蛇やカラスの食害が多くなり、さらに2004年にタヌキが定着（子タヌキが2頭見られた）してからは、地上営巣の鳥を誘致することはかえってよくない結果を招きそうで、大がかりな繁殖場所整備を行わなくなりました。以後はヒナや卵が見られることはなく、やがてセイタカシギ自体が行徳では稀な種類になりました。

【発送お手伝いのお願い】 ニュースレター2021年 1月号（第281号）の発送を1月8日（金）10時から千葉市民活動支援センター会議室（千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館9階）にておこないます。新型コロナウイルス感染に十分注意して実施しますので、ご協力お願いいたします。

編集後記：学校給食に地元の有機米を供しているいすみ市を訪問させていただいた。行政・NPO・市民・農家の連携の賜だが、これも、まちづくりのすべてを「生物多様性を守る」視点ですすめてきた成果の一つだろうか。取り組みの奥深さを感じた。

mud-skipper ♀



## 第 187 回 小山町 YPP「古代米の脱穀」

報告：たんぼぼ 参加者 3 名

気持ちの良い季候の中、脱穀を終わらせました。イノシシに稲が踏み倒されたり、カモ被害もありましたが、なんとか収穫にこぎ着け、また収穫量も昨年以上が見込まれた事に、ただただ感謝の思いがこみ上げました。籾摺り後の結果が楽しみです。

※ 同日、親離れしたと思われる猪の子 2 頭が畦を荒らしました。

### 【谷津田・季節のたより】

下大和田町 11 月 9 日 アカメヤナギに巨大なヒラタケ自然発生。  
11 月 14 日 ツグミ 今シーズン初観察。

報告：網代春男

小山町 11 月 7 日 唐箕掛けの軋み音にジョウビタキが応答。(赤シャツ親父)  
11 月 18 日 コジュケイの群れに今年も会う。(たんぼぼ)  
11 月 21 日 小山の一本楓、真っ赤に染まる。道行く人々の視線を集めている模様報告

報告：赤シャツ親父

### 【イベントのお知らせ】

参加費：小学生以上 100 円、森と水辺の手入れは無料

主催：NPO 法人 ちば環境情報センター 観察会は、ちば・谷津田フォーラムと共催

連絡先：小西 TEL.090-7941-7655 ,E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

### イベント中止のお知らせ

コロナ感染拡大防止のため次のイベントは中止します。

第 258 回 下大和田 YPP「収穫祭」 2020 年 12 月 21 日 (土)

第 259 回 下大和田 YPP「どんど焼き」 2021 年 1 月 9 日 (土)

### 次のイベントは感染防止対策を講じながら実施します。

#### <下大和田谷津田>

場 所：千葉市緑区下大和田谷津

集 合：現地。初めて参加する方は駐車場や会場をご案内しますので事前に網代（あじろ）090-2301-0413 までご連絡ください。

交 通：JR 千葉駅 10 番 成東あるいは中野操車場行きのちばフラワーバスで中野操車場バス停下車。  
徒歩 5 分で現地。<千葉駅発 8:25, 8:40 など、所要時間 45 分>料金は 550 円。

#### ・下大和田 森と水辺の手入れ

日 時：2020 年 12 月 20 日 (日) 9 時 45 分～12 時 雨天中止

持ち物：マスク着用、弁当、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、軍手、帽子、敷物など

#### ・第 252 回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

冬鳥を観察しながら谷津を巡ります。

日 時：2021 年 1 月 10 日 (日) 9 時 45 分～12 時 雨天決行

持ち物：マスク着用、筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当、敷物。

#### <小山町谷津田>

### 第 188 回 小山町 Y P P「古代米の脱穀」

今年収穫したお米を、もみすり機を使って玄米にします。

日 時：2020 年 12 月 13 日 (日) 9 時～ ☆小雨決行

場 所：土気 NGO・古民家

※ 一般の方の参加も若干名受付ます。

参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail: tomizo\_i@nifty.com)までご連絡下さい。

